取扱説明書

Instruction Manual

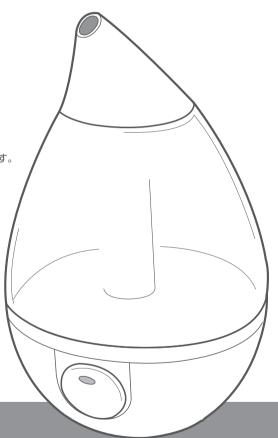
ULTRASONIC HUMIDIFIER

超音波式アロマ加湿器

品番 AHD-010

- ●この度は本製品をお買い上げ頂きまして、誠にありがとうございます。
- ●この取扱説明書と保証書をよくお読みの上、正しくお使い下さい。
- ●お読みになった後も、すぐ見られる場所に大切に保管して下さい。
- ●保証書はこの取扱説明書の裏表紙についていますので「お買上げ日 販売店名」等の記入を必ず確かめ、販売店からお受け取り下さい。

本製品は玩具ではありません。 お子様などの取扱には保護者の方が 十分注意して下さい。



この製品は日本国内でのみご使用になれます。

This appliance is designed for domestic use in Japan only and can not be used in any other country.

保証書付

保証書は本書の裏表紙にあります。

安全上のご注意

で使用になる前に「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使い下さい。以下の注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。

危険

小警告

注意

死亡または重傷を負うことがあり その切迫の度合いが高い危害の程 度を示しています。 死亡または重傷を負うことが想定される危害の程度を示しています。

損害を負うことが想定されるか、 物的損害の発生が想定される危害 損害の程度を示しています。

図記号の例

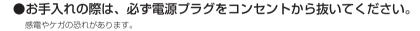


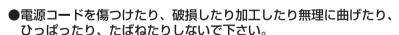
記号は、禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容(左図の場合は分解禁止)が描かれています。



記号は、行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容(左図は電源プラグをコンセントから抜いて下さい)が描かれています。

- ●修理技術者以外は、絶対に分解したり改造したりしないで下さい。 発火したり、異常動作で、ケガや火傷をする恐れがあります。
- ●濡れた手でコードの抜き差しをしないで下さい。 感電やケガの恐れがあります。





重いものをコードの上に乗せたり、挟み込んだりすると電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。

- ●電源プラグについたホコリなどは定期的に拭き取って下さい。 電源プラグとコンセントの間にホコリや金属、水分を付着させないでください。感電ショートの原因になります。
- ●交流100V以外では使用しないで下さい。(日本国内専用) 異常過熱して火災の原因になります。
- ●幼児に電源プラグをなめさせない。本体に触らせないで下さい。 乳幼児が誤ってなめないように注意して下さい。感電・ショートの恐れがあります。



▲ 警告

- ●お手入れには、絶対に塩素系・アルカリ性の洗剤を使用して行わないで下さい。 洗剤が残った場合、有毒ガスが発生する原因になります。
- ●吹出口からの噴霧気は、故意に吸入しない。 健康を害する場合があります。
- ●異臭や、機器の異常を感じた時は、使用を直ちに中止する。 使用を申止して弊社サービス部までご相談下さい。
- ●吹出口、超音波振動部、本体のすき間に針金などの金属を入れないで下さい。 ◎爾・ショート・発火の原因になります。

介注意

●壁や家具、カーテン、天井の近くに置かないで下さい。

シミ・変色・変形の恐れがあります。

●ミストが直接あたる場所に電気製品、パソコン等の精密機械を置かないで下さい。

湿気によって故障や誤動作の原因になります。

●水タンクや水槽に水道水以外は入れないで下さい。

※水道水(飲料用)は、抗菌処理がされているので、カビや雑菌が繁殖しにくいため。

・浄水器の水・アルカリイオン水・ミネラルウォーター・井戸水・汚れた水 入れてはいけない水 ・40℃以上の温水、化学薬品、芳香剤、洗剤を入れた水

●直射日光の当たるところや、暖房器具の近くなど高温になるところには置かないでください。 (石油・ガス・電気ストーブの近くや、電気カーペットの上など)

●カーペットやふとんの上、傾斜があって不安定な場所では使用しない。

本体が転倒して水が漏れ、周辺の内装品に損害が出る原因になります。

●使用しない時は、電源プラグをコンセントから抜く。電源プラグを抜くときは 必ず、先端のプラグを持ち、コードを痛めないように抜いて下さい。

爆発や火災になる恐れがあります。

- ●アロマオイルを使用する時は、注意書に従い、添加量に注意すること。 アロマオイル(天然抽出成分100%)以外の合成香料を使用したり、多量のオイルを入れたりしない。
- ●アロマオイルを直接、水槽や水タンクに入れないで下さい。

オイルの成分がプラスチックを溶解して、水漏れなどの故障の原因になります。

注 意

- ●超音波振動部のお手入れは必ず行って下さい。 (週一回を目安に) 堆積物が多量に付着すると故障の原因になります。
- ●抗菌カートリッジをはずした状態で使用しないで下さい。 雑菌の繁殖を防ぐ効果があります。 必ずセットして使用して下さい。
- ●抗菌カートリッジを交換せずに長い間使い続けないで下さい。 ・抗菌カートリッジの効果がなくなると、雑菌が繁殖したり、異臭を放っ可能性があります。交換自安は約6ヶ月です。
- ●タンクや吹出カバーをはずしたまま使用しない。

水が噴き出して、周辺の内装品に損害が出る恐れがあります。

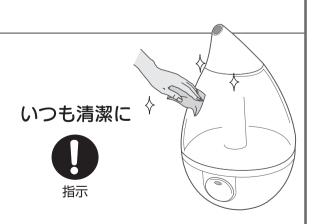
- ●衣類・カーテン・壁などの側で使用しない。壁や窓から必ず1m以上離して使用する。 シミ・変色する原因になります。
- ●テレビやラジオ、ビデオ、コードレス電話、エアコンなどの機器から1m以上離して下さい。 テレビ画面のチラつきや、雑音が入る等の電波障害が起こる場合があります。
- ●お子様のオモチャ(玩具)として使わせない。また遊ばないよう監督して下さい。 本体を転倒させると水が漏れ、周辺の内装品に損害が出る恐れがあります。
- ●長時間、加湿しすぎないよう注意して下さい。 結魔などで室内が多湿になったり、故障の原因になります。
- ●本体を浸したり、丸洗いしない。 底部の電気部に水が入ると、ショートや故障の原因になります。
- ●排水方向表示以外の方向から水を捨てないで下さい。

本体内部の基盤等に水が入ると、ショートや故障の原因になります。

タンクの水は毎日新しい水道水と入替え、 週1・2回はタンク内も清潔にお手入れを 行ってください。

お手入れを行わずに使用し続けると、汚れや水垢で 加湿量が低下したり、カビや雑菌が繁殖して悪臭が することがあります。

また、まれにアレルギー体質の方などが過剰に反応して健康を害する場合がありますので、お手入れを欠かさないようにしてください。



で使用になる前に

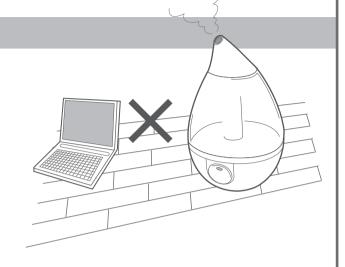
設置場所のご注意

下記の場所では使用しないで下さい。

注▲意

- ・電気製品、パソコン等の精密機器の近く
- ・家具、壁、カーテン、天井の近く
- ・磁気の多いところ
- ・エアコンの風が当たる場所など

長時間同じ場所で使用すると、白い粉が付着したり 材質・塗料によっては変形・変色(シミ等)する場合 があります。



●直射日光の当たるところや、暖房器具の近く(1m以内)など高温になるところには 置かないでください。(石油・ガス・電気ストーブの近くや、電気カーペットの上など)

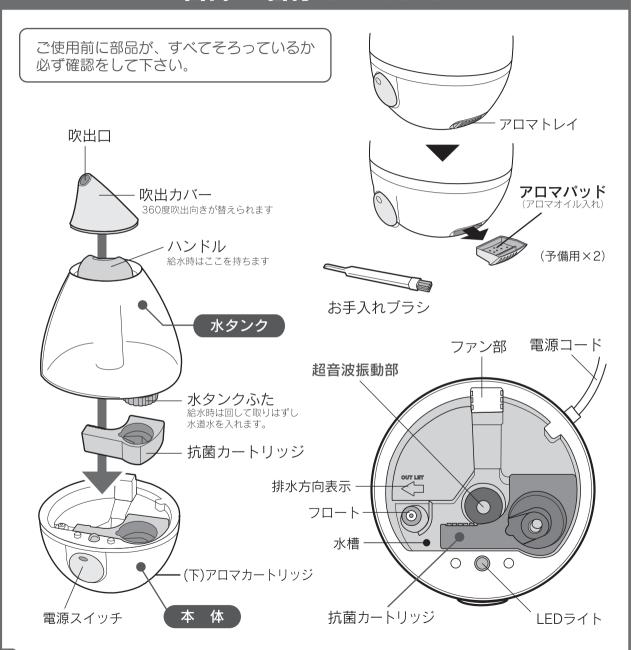
水漏れすることがあります。(これはタンク内の水・空気が温められて起こる現象です)

知っておいていただきたいこと

- ●本製品は超音波振動により、水を細かな霧状にして噴霧する加湿器です。
 - 1・細かな霧状のミストを放出します。 スチーム式とは違い、熱い蒸気が出ないので安心です。
 - 2・加湿量を最大にして運転すると、過加湿により水滴が床につく場合があります。 加湿量を調節して、お部屋の湿度に合わせた目盛りで運転して下さい。床面のシミ・変色の原因になります。
 - 3・お手入れを怠ると、水の成分(ミネラル分)が付着することがあります。 お部屋が結露して乾燥すると、水中のミネラル成分(白い粉など)が析出します。
 - 4・ガスコンロ等の炎の色が赤くなることがあります。 水道水の蒸気による炎色反応です。有害な物質によるものではありません。

注 ↑ 意 こまめにお手入れをする 超音波振動部に付着するミネラル分は専用ブラシで落として下さい。 ご使用の場合は、毎日新しい水道水に入れ替えて下さい。

各部の名称とはたらき



ご使用方法

1.

水タンクを本体からはずします。

吹出カバーを取り外します。 水タンクのハンドルを持ち、片手は底を 支えながら持ち上げます。

※ご使用後は、タンク上部に(吹出口)に水が溜まる場合があります。持ち運ぶ際はご注意下さい。

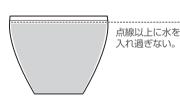
2.

水タンクふたをはずして 常温の水道水を入れます。

水タンクのふたをしっかりと閉めます。







吹出カバー

水タンク

- ●水タンクは、必ず両手で支えながら持つ。
- ●水を入れたら漏れないことを確認してください。

注▲意

★下記のものをタンク内に入れないでください。

アルカリイオン水、ミネラルウォーター、浄水器の水・井戸水・汚れた水 抗菌処理していないもの。40℃以上の湯、熱湯。化学薬品、芳香剤、 アロマオイルなど、水以外のもの

●移動の際は、図のようにふたを上にして運んで下さい。 水がこぼれる場合があります。

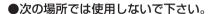
ご使用方法

3.

平らで安定した場所に 置きます。

加湿器の下に布や市販の水漏れ防止シート などを敷いて使用して下さい。床がぬれる 場合があります。

床から50cm以上離れた場所に置くことを おすすめします。



電気製品、パソコン等の精密機器や家具、壁、カーテン、窓、天井に噴霧ミストが直接当たる場所。 毛足の長いカーペットなど不安定な場所。 エアコンの風が直接当たる場所など。

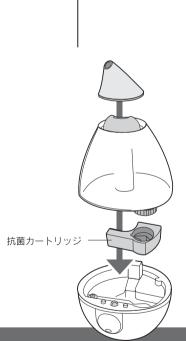
4.

タンクを本体にセットして、 電源プラグを差し込みます。

- ●抗菌カートリッジを水槽にしっかりセットします。
- ②向きを確認して水タンクを本体にセットします。
- ❸吹出カバーを付けます。

水タンクと本体の前後を確認して、 上から確実にセットします。

(傾いてないか、すき間がないか、確認して下さい)



抗菌カートリッジ使用開始時のお願い

抗菌カートリッジの寿命目安は約6ヶ月です。 交換する時期を忘れないためにも、カートリッジ上面に貼られた ラベル(右図)に使用開始日を必ず記入して下さい。 記入の際は、水に触れても落ちない油性ペン等を使用して下さい。

超音波式アロマ加湿を	器専用抗菌力・	トリッジ	品番	ACA-002
●使用開始日か9	5 6ヶ月後を	目安に 交換し	てく	ださい。
使用開始日				
	年	月		日
使用用知口	年	月		E

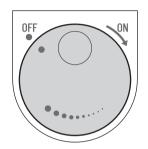
ご使用方法

5.

電源スイッチを回して 加湿量を調節します

右図の矢印の方に回して、運転させます。







右回し

加湿量が順に多くなります。 (噴霧が多くなっていきます)



左回し

加湿量が順に少なくなります。 最後は、カチッと音がして電源が切れます。

※お部屋の湿度に合わせて、ほどよい加湿量でお使い下さい。

※加湿量を最大にすると、過加湿により水滴が床につく場合があります。

電源を切る際は、●マークがOFFの位置にカチッと合うまで、左に回します。

アロマオイルを使用する



アロマトレイを取り外し、アロマパッドに お好みのアロマオイルを1・2滴たらします。

※入れ過ぎに注意して下さい。1・2滴で充分香りが楽しめます

●アロマトレイを本体から引きだして、お手持ちのオイルを パッドに染み込ませます。本体にしっかりセットして下さい。 運転を開始してお好みの香りをお楽しみ下さい。 (吹出口より、ミストと香りがでてきます)

※アロマオイルの種類によっては香りが弱いものがあります。

注▲意

アロマエッセンスの注意書をよくお読みの上、正しくご使用ください。 ※水タンクに直接、オイルを入れないで下さい。本体が変形して水漏れする恐れがあります。

- 本体を移動する際は、アロマトレイを落とさないよう注意して下さい。
- 本体やカバーにアロマオイル(エッセンス)が付着した時は、すぐに洗い流すかきれいにふき取って下さい。本体のプラスチック部に付着すると、オイルの成分によっては変色・変形する恐れがあります。
- ●天然抽出物(100%)以外の、合成香料などは使用しないで下さい。



マロフトしょ



で使用方法

タンクの水がなくなったら・・・

■空になって、自動で止まった(自動停止機能)

- ●水がなくなりLEDライトが消灯しても、ファンは停止しないのでご注意下さい。
- 電源を入れたまま水タンクの水がなくなると、LEDライトが消灯し、 自動で超音波振動部の運転が停止します。※ファンは可動したままです。
- 2 電源スイッチを回して、電源を切ります。
- 3 続けて使用する際でも、本体に残った水を 必ず捨てて下さい。
- 4 水タンクに新しい水道水を給水して下さい。 6ページの「ご使用方法」を参照して下さい。

注▲意

※本体内部、超音波振動部に鉱物が付着していないか確認 して下さい。溜まっていたらお手入れを行って下さい。



■しばらく使用しない時は・・・

しばらく使用しない時は、必ず本体、水タンクに残った水を捨てて下さい。

- 清潔に保つため、週に1~2回はお手入れを行って下さい。(11ページを参照) 定期的にお手入れをすることで、超音波振動部と本体内部に鉱物成分が溜まる のを防ぐことができます。 水が入ったまま長期間放置すると、雑菌の繁殖の可能性があります。
- 水を捨てる際は、必ず排水方向表示に従って捨てて下さい。他の方向から捨てると、内部の基盤等に水が進入し、故障する可能性があります。

注▲意

※本体及び、抗菌カートリッジの清掃には、石けん・合成洗剤・研磨剤など 使用しないで下さい。故障・破損の原因になります。

※本体内部、超音波振動部に付いた鉱物除去には、専用のお手入れブラシを使用して下さい。硬いもの、金属物を使用すると損傷する恐れがあります。

排水をする



使用に関するトピック

ご使用の際、気になることがある場合は下記のトピックを参考にしてください。

水漏れについて

ご使用環境の条件によって、まれに水漏れが起こる場合があります。

- ・水温が0~6℃(厳冬時に注意)・暖房器具の近くで使用する
- ●水タンクを床に落としたり、衝撃を与えたりすると、

水タンク接合部に小さな亀裂が入り、水漏れを起こします。 取扱いには十分注意して下さい。

超音波振動部 水槽の汚れ

本製品を使い続けていると、**超音波振動部に汚れや白い粉が溜まります**。 これは水に含まれるカルキやミネラル分、鉱物成分など結晶として現れるものです。 もともと水に含まれる成分であるため、人体に**影響はありません**。 加湿性能の低下、故障の原因になりますので、こまめにお手入れを行ってください。

白い粉について

水に含まれるカルキやミネラル分、鉱物成分などが結晶として現れるものがミストとともに床面や周囲に付着することがあります。ミストが直接当たる場所にものを置くのを避けて、付着した場合は、こまめに拭き取って下さい。

残留水について

加湿に使用する水は、毎日新しい「水道水」と交換してください。 超音波振動部・水槽・本体内部に残った水は毎日捨ててください。 変色や悪臭の原因になります。

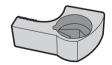
アロマオイルについて

アロマオイルによっては、プラスチックを溶解させる強い作用の成分が含まれるものがあります。お使いになるアロマオイルの注意書・成分表をよくお読みの上、ご注意下さい。本体に付着すると変色・変形、故障の原因になります。

抗菌カートリッジ について 抗菌カートリッジ内には、抗菌性能のあるセラミックボールが入っています。 水槽内の雑菌の繁殖を防ぎ、浄化する効果があります。 (抗菌カートリッジは、2週間に1回を日安にお手入れを行って下さい。)

注意

- ・抗菌カートリッジは 必ず交換して下さい。 雑菌繁殖や異臭により、 健康を害してしまう恐れ があります。
- ・抗菌カートリッジを設置 していない状態での 運転はしないで下さい。



抗菌カートリッジ



アロマパッド

- ●抗菌カートリッジの寿命目安は6ヶ月(使用水量約500リットル)です。使用頻度により、 徐々に抗菌性能が落ちていきますので、新しいカートリッジをお買い求め下さい。
- ●アロマパッドは使用を繰り返すと効果がなくなります。新しいアロマパッドをお買い求め下さい。

超音波式アロマ加湿器専用抗菌カートリッジ 品番 ACA-002

メーカー希望小売価格: 1.050円(税別 1.000円)

超音波式アロマ加湿器専用アロマパッド 品番 AAP-005

メーカー希望小売価格: 525円(税別 500円)

交換のお問い合わせ : 20120-350352

インターネット販売 : Website* <PC> www.apix-direct.ip

※メーカー希望小売価格は2011年3月のものです。

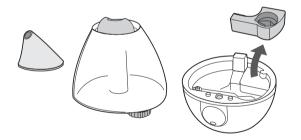
お手入れ

使用経過による、性能低下・悪臭・汚れ・細菌繁殖を 防止する為にこまめにお手入れをして下さい。

- 運転を切にする
- 2 電源コードのプラグを抜く。



3 吹出カバー・水タンク 抗菌カートリッジをはずす。

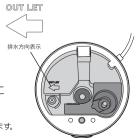


4 排水方向に注意して、 水槽に残った水を捨てる。

注▲意

排水方向表示を必ず守り、 本体内部に水が入らないように 注意する。

※水が内部に入ると、故障の原因になります。



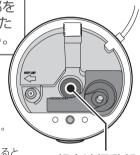
5 超音波振動部のお手入れ

本体内部、超音波振動部を 週に2回程度、よく絞った フキンで汚れを拭き取る。

注▲意

お手入れを怠ると、水の成分により 鉱物の結晶が付着・こびりついて、 落ちにくくなります。 こまめなお手入れを心掛けましょう。

※化学薬品や中性洗剤などを使用すると 超音波振動部の機能を低下させますので 絶対に使用しないで下さい。



お手入れブラシ

超音波振動部



超音波振動部についた カルキ分などの白い粉 を、付属のお手入れブ ラシで軽くこすって汚 れを落とします。 水を浸した布などで拭 き取って下さい。

お使いの水道水の鉱物成分やご使用頻度によって、付着の度合が 異なることがあります。

6 各部品のお手入れを行う。

₩ 12ページを参照

お手入れ

- ●本体の丸洗いはしないで下さい。本体内部に水が入り、故障の原因になります。
- ●食器洗い乾燥機や食器乾燥器に入れて乾燥させないでください。
- ●洗剤・クレンザー・漂白剤・金属たわし・化学ぞうきんなどは使用しないで下さい。
- ●お手入れ後は各部品を、必ず元通り正しい位置に取り付けて下さい。

本体の変質 変色の恐れ あり



シンナー、ベンジン、アルコール、アルカリ洗剤、みがき粉は使用しない。

タンクのお手入れ

(週に1回を目安に行ってください) タンクに水を入れ、充分にすすぎ洗いをします。

本体・部品のお手入れ

(2週間に1回を目安に行ってください)

柔らかいフキンなどで、から拭きしてください。



水タンクふた

ガンコな汚れは・・

中性洗剤を薄めたぬるま湯、または水を含んだタオルをよく絞って本体を吹き上げて下さい。 ※本体内部には、洗剤を使用しないで下さい。

または水を含んだき上げて下さい。

長期間で使用にならないときは

1 本体・部品の乾燥

お手入れ後は、付着した水を乾いた布で拭き、 日陰(屋内)で自然乾燥して下さい。

抗菌カートリッジは本体から取り外して、 充分に乾燥させて下さい。

2 保管について

お買い上げ時のポリ袋などに入れ、直射日光 の当たらない、湿気の少ない場所に保管して 下さい。

- ●よく乾燥させないまま収納しないで下さい。 カビの発生・悪臭の原因になります。
- ●旅行や、数日間使用しない場合は、水タンク本体内部・水槽などに残った水をすべて捨てておいて下さい。

抗菌カートリッジのお手入れ

(2週間に1回を目安に行ってください)

水道水ですすぎ洗いをして下さい。

故障かな?と思ったら

使用方法を間違えたり誤ると、次のような症状が起こり、故障と思われることがあります。お買い上げの販売店または、当社にご相談になる前に、下記の表でチェックしてください。

症状	原因	処置・確認
電源がつかない霧が出ない	電源プラグが正しく差し込まれてい ない	電源プラグを正しく差し込む。
	本体と水タンク・部品がしっかりとセットされていない。	しっかりセットしているか確かめる。 正しく取付ける。 ☆ 5~7ページを参照
	タンクの水がない 各部品は正しくセットされて いますか?確認してください	タンクの水がないと運転しません。 給水してください。 確認してください。
噴霧が少ない	超音波振動部が汚れている	お手入れを行って下さい。
水がなくなった後、 電源が入らない	タンク内の水がなくなったため、 自動停止した。	給水してください。 水タンクをセットして水が水槽を満たすと運転 します。 9ページを参照

症状	原因	処置・確認
超音波振動部に異物が溜まる	お使いになっている水道水に含まれる塩素・ 石灰などの鉱物(含有物)成分です。	加湿性能に影響しますので、 お手入れを行ってください。

製品仕様

本体サイズ	約(幅)227×(奥行)220×(高さ)330mm	連続加湿時間	約10時間
本 体 重 量	約2.2kg	電源コード	約1.5m
定格電圧/周波数	AC100V 50/60Hz共用	材質	ABS樹脂、AS樹脂
消費電力	38W	付 属 品	お手入れブラシ、アロマパッド
加湿量	約300mL/h	適用床面積	(木造)4~6畳、(プレハブ洋室) 6~8畳
水タンク容量	約3.3 L		※使用状況、環境により異なります。

※仕様は製品改良のため、予告なく変更することがあります。

アフターサービス

1.保証書

この取扱説明書には保証書が付いています。

保証書はお買上げの販売店で「販売店名・お買上げ日」等の記入をご確認のうえ、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。保証期間はお買上げ日より1年間です。

2.修理を依頼される時

- *保証期間中は
 - 商品に保証書を添えてお買上げ販売店にご持参ください。保証書の記載内容により無料修理致します。
- *保証期間が過ぎている時は お買上げの販売店にご相談ください。
- ※保証書に所定の記入や販売店の印章がなき場合、又は語句を書き替えられた場合は、無料修理を保証することはできませんのでご注意ください。

3.補修用性能部品の保有期間

この製品の補修用性能部品の保有期間は製造打切後5年間です。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

4.アフターサービスについてご不明の場合

アフターサービスについてご不明の場合には、お買上げの販売店か弊社にお問い合せください。

修理・ご相談・お問い合せ先

ご連絡していただきたい内容

●品名

●型番

●お買上げ日

●故障の状況

できるだけ具体的に

※携帯電話・PHSからもおかけすることができます。

製品のお問い合せ アフターサービス等



営業時間:(平日)月曜日~金曜日 (午前10:00~11:30 ※祝祭日を除く(午後1:00~5:00

廃棄について

廃棄処分をされる場合は、お住まいの各自治体の定めた指示に従い、処分してください。 地球環境保護のため、不法投棄は絶対にしないで下さい。